



# OMIYA ARDIJA

OFFICIAL  
MATCHDAY  
PROGRAMME

ひたむき

## 原点に 立ち返る時

15  
Keisuke OYAMA

今季初先発を果たしたレノファ山口FC戦、そして前節のヴァンフォーレ甲府戦と、2試合連続で攻守の軸と言えるアンカーのポジションを務めた大山啓輔は、強い覚悟を持ってキックオフの笛を聞いた。

「自分がピッチに入って周りの選手に与えられる影響という大袈裟ですけど、何をもちたせられるか意識しました。選手、監督、スタッフ、ファン・サポーターの全員が何としても勝ちたいと思っているのは間違いないけれど、口で言うだけでは何も変わらない。その気持ちをいかに表現するのか。攻撃は力めばいいってわけでもない反面、守備の強度や寄せのスピード、体を張ってシュートを止める部分は力をこめられる。守備に関しては、できる限りのパワーを持ってやろうと心掛けていました」

ジュニア時代から大宮アルディージャで育ち、トップ

チームに昇格して9年目。最古参の生え抜き選手として、クラブの歴史を築いてきた自覚と責任感がある。

「大宮で長くプレーしてきた僕は、苦しんでいる大宮を何とかしたいという気持ちを一番表現しなきゃいけない立場にあるとも思っています。J1にいたときから苦しいシーズンが多かったなか、どうやって闘ってきたのかを振り返ると、やっぱり粘り強い守備とか、チーム全員が丸となって闘う部分が“大宮らしさ”だったと思うし、僕は先輩たちのそういう闘いを、間近で見てきた最後の世代という気もするんです。だから今度は僕が、周りの選手や下の世代に、そういう姿勢を見せなきゃいけない。そうすることで少しはチームの力になれるんじゃないかと思っています」

開幕から9試合勝ちなし。かつて経験したことのない

緊急事態だけに、誰もが小さくない戸惑いを覚えている。迷いを払拭して自信を取り戻すためには、やはり試合に勝つしかない。大山も、勝点3が流れを変えてくれると信じて、必死に前へ進もうとしている。

「いま何を覚えて何を続けていくべきなのかは、選手も難しく感じている部分だと思います。ただ、個人的には立ち返ることが大事なのかなって。変える、変えないの議論の前に、もう一度サッカーの本質を見つめること、自分たちにできることにフォーカスして闘い抜くことが必要なんじゃないかと思っています」

今節のジェフユナイテッド市原・千葉戦で、“オレンジの血”が最も濃い背番号15は、どんな奮闘を見せてくれるだろうか。クラブの原点である“闘うサッカー”を体現し、勝利を引き寄せてくれるはずだ。(粕川 哲男)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA







# 22ND 大宮アルディージャ

勝点3 / 0勝3分6敗 得点8 / 失点18 / 得失点-10  
次節カード vs モンテディオ山形 4/23 (土) @NDスタ

# OMIYA ARDIJA V JEF UN

2022 明治安田生命 J2 LEAGUE 第10節

## PREVIEW OMIYA

### 闘志と集中力を切らさず、今季初勝利をつかめ

前節の試合後、記者控室の脇を通過してロッカールームへと引き上げてきた甲府の選手たちの歓喜の絶叫が忘れられない。待ち望んだ6試合ぶりの勝点3には大きな意味があったのだろう。一つの勝利でチームの雰囲気がガラリと変わる瞬間を目の当たりにして、同じ光景を切望した。

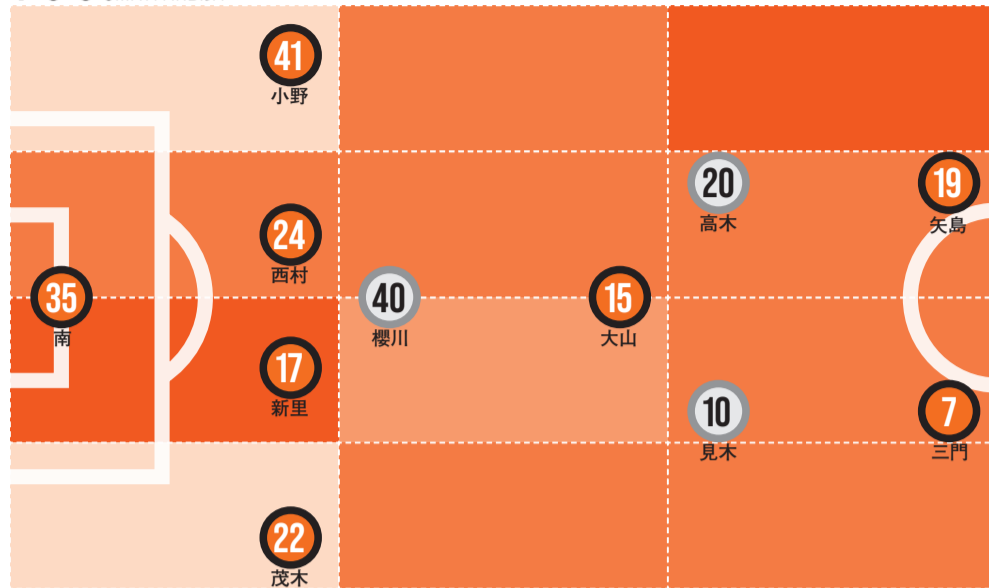
大宮は、いまだトンネルから抜け出せていない。開幕9戦勝ちなし。3連敗で最下位。「スタッフは『もっとやれる』と慰めてくれますが、2年連続この順位にいることをしっかり受け止めて、跳ね返していく強さを養っていかないといけない」と気持ちを引き締めた三門キャプテンの言葉どおり、まずは現実を直視し、「1勝」を手に入れるために何を

すべきかを全員で追求する必要がある。

甲府と同じく[3-4-2-1]の布陣で戦う千葉との攻防は、1トップ2シャドーに対するケアや相手ウイングバックとの背後の取り合いなどがカギを握るだろう。しかし勝負を決するのは、ベースにあるべき闘争姿勢ではないだろうか。

終盤の失点が目立つ大宮に対し、千葉は4試合続けて80分以降に得点している。セットプレーの際は新井一、チャン・ミンギュ、鈴木大の高さを警戒しつつ、昨年10月の対戦で後半アディショナルタイムに決勝点を許した見木にも注意が必要だ。試合終了の笛が鳴るまで闘志と集中力を切らさず、今季初勝利をつかみたい。(粕川 哲男)

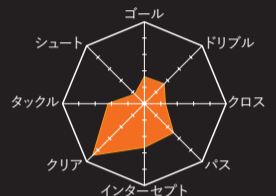
### 4-3-3 OMIYA ARDIJA



出場停止: -

※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。

GOALS		ASSISTS	
1 河田 篤秀	3	1 柴山 昌也	4
2 矢島 慎也	2	2 茂木 力也	1
3 新里 亮	1	2 矢島 慎也	1
3 茂木 力也	1	2 三幸 秀稔	1
3 小野 雅史	1	2 小野 雅史	1



DATA	通算対	通算
9勝	4	通算
26得点		データ協力

**PLAY BACK LAST MATCH** 2021.10.17 SAT J2第34節 @フクアリ

1●2 得点(大宮)49' 黒川 (千葉)4' 鈴木大、90+3' 見木

**終了間際のカウンターに沈む**

4分にCKから失点を喫したものの、前半はボールを支配し優勢に試合を進めた。49分に小島が技ありのラストパスを送ると、抜け出した黒川が冷静に流し込み同点に追いつく。その後も攻勢を強め、90分には奥抜が決定機を迎えたが相手のビッグセーブにあう。すると終了間際にカウンターからまさかの失点。優勢な試合で悔しい敗戦を喫した。

 <p><b>霜田 正浩</b> Masahiro SHIMODA 監督 ①1967/2/10 ②2年目 ④東京都 ⑥昨季途中から就任し、降格圏に沈むチームを残留に導く。2点取って走り勝ちサッカーで昇格を目指す</p>	 <p><b>山田 将之</b> Masayuki YAMADA DF ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤5/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBの両方でプレー。右足から放たれる鋭いサイドチェンジも魅力</p>	 <p><b>大橋 尚志</b> Hisashi OHASHI MF ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤8/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールも狙う</p>	 <p><b>三門 雄大</b> Yuta MIKADO CAPTAIN MF ①1986/12/26 ②175/72 ③5年目 ④埼玉県 ⑤5/0 ⑥35歳とは思えない超人的なスタミナを武器にピッチを走り回る。ミドルシュートからゴールも狙う</p>	 <p><b>田代 真一</b> Masakazu TASHIRO DF ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤4/0 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と読解力を発揮しチームを後方から支える</p>	 <p><b>菊地 俊介</b> Shunsuke KIKUCHI MF ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤3/0 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすポリバレンツな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸</p>	 <p><b>河田 篤秀</b> Atsushi KAWATA FW ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤9/3 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。自他ともに認める目立ちたがり屋。目指すは20得点</p>	 <p><b>奥抜 侃志</b> Kanji OKUNUKI MF ①1999/8/11 ②171/61 ③5年目 ④栃木県 ⑤5/0 ⑥スピードに乗ったドリブルは観る人を魅了する。鋭いカットインは分かっていても止められない</p>
 <p><b>矢島 慎也</b> Shinya YAJIMA MF ①1994/1/18 ②174/70 ③1年目 ④埼玉県 ⑤9/2 ⑥戦術理解度が高く、中央でもサイドでもプレーが可能。巧みなボールさばきでチームのリズムを作る</p>	 <p><b>栗本 広輝</b> Hiroki KURIMOTO MF ①1990/6/16 ②180/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤2/0 ⑥31歳にしてリーグ初挑戦。昨季まで米国でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもそつなくプレー</p>	 <p><b>茂木 力也</b> Rikiya MOTEGI DF ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤7/1 ⑥最終ラインならどこでもプレーができるポリバレンツな選手。効果的な攻撃参加も持ち味の一つ</p>	 <p><b>矢島 輝一</b> Kiichi YAJIMA FW ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥熱いハートとダイナミックなプレーが持ち味のFW。現在ヒザのケガからの復帰を目指しリハビリ中</p>	 <p><b>西村 慧祐</b> Keisuke NISHIMURA DF ①1998/2/19 ②187/81 ③3年目 ④千葉県 ⑤8/0 ⑥今季から副将を務め、大宮の最終ラインを支えるCB。相手の隙間を通す前方への配球が魅力</p>	 <p><b>小島 幹敏</b> Masato KOJIMA MF ①1996/9/17 ②178/70 ③8年目 ④埼玉県 ⑤6/0 ⑥独特なボールタッチで相手の逆をとるエレガントなMF。長短のパスやドリブルでチャンスメイク</p>	 <p><b>中野 誠也</b> Seiya NAKANO FW ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤3/0 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しからゴールを狙うストライカー。献身的なチェイスで守備でも貢献</p>	 <p><b>富山 貴光</b> Takamitsu TOMIYAMA FW ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤5/0 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢からでも得点を決めるストライカー。守備でもハードワークを厭わない</p>
 <p><b>泉澤 仁</b> Jin IZUMISAWA MF ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤0/0 ⑥NACKの左サイドを沸かすために帰ってきたドリブラー。彼の「ゼロヒック」は誰も止められない</p>	 <p><b>志村 滉</b> Ko SHIMURA NEW GK ①1996/4/27 ②186/80 ③1年目 ④千葉県 ⑤0/0 ⑥北九州より期限付き移籍。明るいキャラクターの持ち主で、チーム合流日に一発ギャグで笑いを取る</p>	 <p><b>小野 雅史</b> Masahito ONO VICE CAPTAIN MF ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤9/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレプティ。左足のパンチ力はチームNo.1</p>	 <p><b>貫 真郷</b> Masato NUKI DF ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ</p>	 <p><b>山崎 倫</b> Rin YAMAZAKI FW ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥U18から昇格したドリブラー。スピードに乗ったドリブルは、分かっていても止められない</p>	 <p><b>柴山 昌也</b> Masaya SHIBAYAMA MF ①2002/7/2 ②161/59 ③2年目 ④群馬県 ⑤9/0 ⑥「大宮のメッシ」。カットインからの左足のシュートが十八番。今季は左サイドからもチャンスメイク</p>	 <p><b>若林 学歩</b> Manafu WAKABAYASHI GK ①2004/3/10 ②196/83 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥今季、狭山ヶ丘高から加入。身体能力を生かしたセービングが売り。陽気な性格でチームを盛り上げる</p>	

①生年月日 ②身長/体重  
③所属年数(期限付き移籍期間含む)  
④出身地 ⑤大宮での今季のリーグ戦出場/得点 ⑥一口メモ

詳細な選手プロフィールはクラブ公式サイトへ



### COMMENTS

**霜田 正浩 監督**  
まずは僕がファイティングポーズをとって選手たちを鼓舞していきたい

原博実さんがクラブに入ったことにとっても驚きましたが(4月12日にフットボール本部長就任が発表された)、僕から言えるのは、トレーニングを見ていただいたらわかるように、週末の千葉戦に向けて準備をしていることだけです。

原さんがどういう方かは僕が一番知っている(2002から2005年にFC東京で強化部長代理と監督の関係、2009から2014年は日本サッカー協会技術委員と技術委員長の関係だった)、クラブにとって必要な方だと思います。しかし、原さんが来たからといって、状況が簡単に変わるわけではありません。僕ら現場がもう一回気を引き締めて戦わなくてはなりません。

前節の甲府戦で3失点してしまったので、

失点を減らすために守備の整備をしていきます。ただ、点を取りたいですし、攻撃と守備を切り離さない考えを持っていますが、準備してきたところではない局面で、ミスをつかれて失点してしまっています。昨季は、得点を奪ってチームが残留できたと思いますので、点を取りに行きたいと思っています。

千葉は甲府と違った特長があって、高さのある3バックがいますので、千葉の守備をどうやって崩して点を取るか、準備していきます。メンタルの部分もしっかりリカバリーして試合に挑みたいです。

一人でも信じてくれる人がいるなら、その人のために戦わなくてはいけないですし、まずは僕がファイティングポーズをとって、選手たちを鼓舞していきたいです。

**MF 15 大山 啓輔**  
迷いや不安を持ったまま試合をしてもうまくいかない

全員が何としても勝ちたいと思っているのは間違いないです。いま、自分がピッチで何を果たすことができるのか。言葉だけではなくプレーで表現していきたい。

いまはリスクを減らす戦い方にも勝てていないので、何を続けて何を变えるべきか、皆が考えていると思います。千葉は本当に強いチーム。やる事が明確で、能力の高い選手が多い印象があります。こういう状況ではサッカーの本質に立ち返ることが大事です。

どんな試合でも、相手の時間帯になることがあります。ピッチに立っている以上、自分たちで声をかけあったりしてどうにかしたいといけません。迷いや不安を持ったまま試合をしてもうまくいかないで、割り切る部分も持って戦わないといけません。

**GK 40 志村 滉**  
スタメンを取る気で練習している

大宮の強化部のスタッフと話をして、そこで熱意を感じましたし、話をいただいてから一晩考えて移籍を決断しました。

北九州でチームメイトだったGKの加藤有輝選手や後藤大輝選手からは詳しく大宮の話を聞いていて、中野選手や新里選手とは以前チームメイトだったので、不安なく移籍できました。大宮の選手はうまいイメージがありますし、実際に戦ってうまさを感じていました。

チームの結果が出ていない状況で加入しましたが、チームの一員としてピッチ内外でコミュニケーションを取って、自分は残りの全試合で勝つつもりで戦っています。スタメンを取る気で練習していますが、そのなかでも仲間へのリスペクトを忘れずに取り組んでいきたいと思っています。

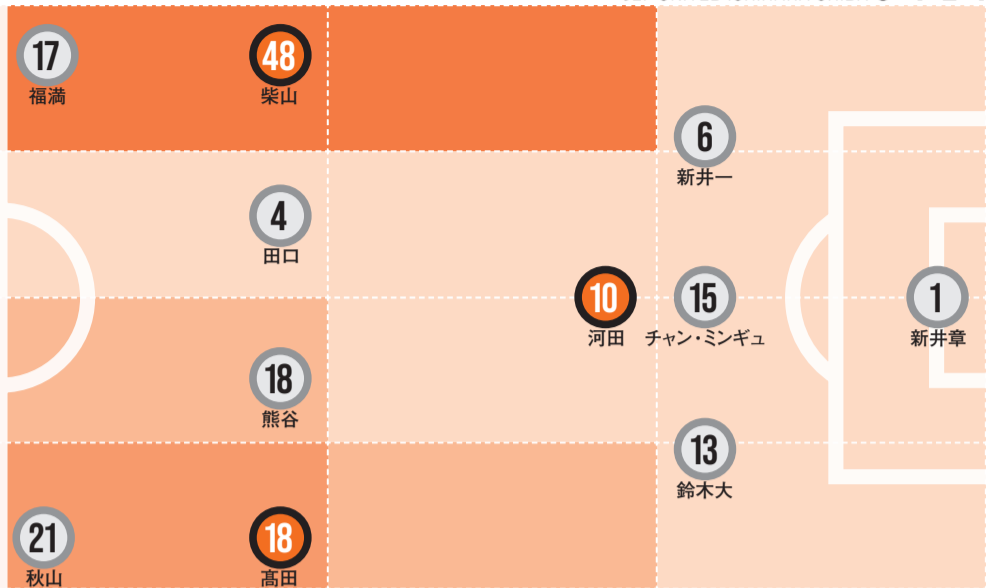




勝点12 / 3勝3分3敗 得点7 / 失点7 / 得失点0  
次節カード vs 東京ヴェルディ 4/23 (土) @味スタ

2022.4.16 [SAT] 14:00 NACK5スタジアム大宮

メーション JEF UNITED ICHIHARA CHIBA 3-4-2-1



プレー頻度が高くなるにつれ色が濃くなります。 累積警告3枚: 熊谷 出場停止: -

GOALS	ASSISTS
1 新井 一耀 2	1 田口 泰士 2
2 鈴木 大輔 1	2 鈴木 大輔 1
2 チャン ミンギュ 1	2 チャン ミンギュ 1
2 見木 友哉 1	2 高木 俊幸 1
2 櫻川 ソロモン 他1名 1	2 櫻川 ソロモン 1



**14**  
MF  
武田 英寿  
Hidetoshi TAKEDA




**15**  
MF  
大山 啓輔  
Keisuke OYAMA




**17**  
DF  
新里 亮  
Ryo SHINZATO




**18**  
FW  
高田 颯也  
Soya TAKADA




**29**  
MF  
三幸 秀稔  
Hidetoshi MIYUKI



**31**  
GK  
上田 智輝  
Tomoki UEDA



**35**  
GK  
南 雄太  
Yuta MINAMI



**36**  
DF  
吉永 昇偉  
Shoi YOSHINAGA



**42**  
DF  
小澤 晴樹  
Haruki OZAWA




**43**  
DF  
市原 史音  
Rion ICHIHARA




**44**  
GK  
涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI




**45**  
GK  
海本 慶太郎  
Keitaro KAIMOTO




**42**  
DF  
小澤 晴樹  
Haruki OZAWA



**43**  
DF  
市原 史音  
Rion ICHIHARA



**44**  
GK  
涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI



**45**  
GK  
海本 慶太郎  
Keitaro KAIMOTO



**42**  
DF  
小澤 晴樹  
Haruki OZAWA




**43**  
DF  
市原 史音  
Rion ICHIHARA




**44**  
GK  
涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI




**45**  
GK  
海本 慶太郎  
Keitaro KAIMOTO




**42**  
DF  
小澤 晴樹  
Haruki OZAWA



**43**  
DF  
市原 史音  
Rion ICHIHARA



**44**  
GK  
涌井 寿大  
Toshihiro WAKUI



**45**  
GK  
海本 慶太郎  
Keitaro KAIMOTO

## PREVIEW CHIBA

### 首位と互角以上に渡り合い手応え。課題は得点力

昨季序盤戦は勝点獲得に苦しみ、一時は降格圏近辺をさまよった。しかし、徐々に調子を上げると終盤にはクラブ記録となるリーグ戦13戦無敗を達成し、リーグ総失点数は下から数えて2番目。自分たちの戦い方に自信を深めた状態で、悲願のJ1昇格を果たすべく今季に臨んだ。

ただ、思い描いていたような好スタートは切れなかった。開幕節・岩手戦で完封負けを喫すると、第3節・山形戦前に複数選手が新型コロナウイルス陽性判定を受け、そこから数試合は一定の選手たちを欠いた状態での戦いを余儀なくされる。今季新加入の佐々木や西久保といった若手の働きぶりも目立っていたが、昨季終盤戦に見せていたよう

な安定感ある戦いを披露できたとは言いがたい。選手たちが復帰してからも勝利を積み重ねられていないが、試合内容は確実に向上している。リーグ首位の横浜FCと対戦した前節は前向きな守備から相手の自由を奪い、細かいパスワークでボールを保持して敵陣でのプレー時間増加に成功。上位チームに対して互角以上に渡り合える実力を示し、選手たちも攻守両面で手応えを語っていた。

いまのチームに足りないのは得点力だ。今季リーグ戦9試合を終えて総得点は「7」で、うち3点はセットプレーによるもの。今節は流れのなかでのフィニッシュワークから得点を狙いたい。

(エル・ゴラソ千葉担当/藤井 匠)

### MEMBER LIST JEF UNITED ICHIHARA CHIBA

監督	伊 晶 煥	49
GK	1 新井 章太	33 184/83
GK	23 鈴木 椋大	28 192/95
GK	31 松原 颯汰	19 181/73
GK	34 三宅 龍人	17 180/76
DF	6 新井 一耀	28 186/78
DF	11 米倉 恒貴	33 177/70
DF	13 鈴木 大輔	32 182/73
DF	15 チャン ミンギュ	23 183/79
DF	22 佐々木 翔悟	21 184/71
DF	26 西久保 駿介	18 178/66
DF	33 ダニエル アウベス	20 187/78
DF	45 矢口 駿太郎	17 176/70
MF	4 田口 泰士	31 176/72
MF	5 小林 祐介	27 172/64
MF	8 風間 宏矢	29 180/72
MF	10 見木 友哉	24 172/66
MF	14 小島 秀仁	29 178/72
MF	17 福満 隆貴	30 173/67

Pos. No.	氏名	年齢	身長/体重
MF	18 熊谷 アンドリュウ	28	181/76
MF	21 秋山 陽介	27	172/66
MF	25 末吉 壘	25	166/63
MF	28 篠原 友哉	22	176/72
MF	32 高橋 吉晟	23	180/77
FW	9 川又 堅基	32	184/77
FW	19 サウダーニャ	22	185/78
FW	20 高木 俊幸	30	171/64
FW	27 チアゴ デ レオンソ	29	185/82
FW	29 佐久間 太一	18	184/73
FW	37 ブワニカ 啓太	19	186/72
FW	40 櫻川 ソロモン	20	190/94

### PICK UP PLAYER



MF 10 見木 友哉

今季からエースナンバー「10」を背負っている。プロ2年目の昨季はリーグ戦全試合に出場し、14ゴールを記録した。彼の貢献はゴールだけにとどまらない。キレ味鋭いドリブルでDFをはがせることに加え、味方を生かすスルーパスの精度も高い。疲れ知らずのハードワーカーでもあり、献身的な守備も光る。そして、直近の大宮戦5試合で3得点を挙げている“大宮キラー”でもある。今節も注目だ。

2022



### MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	横浜FC	23	9	7	2	0	18	10	8
2	東京ヴェルディ	18	9	5	3	1	19	11	8
3	FC町田ゼルビア	17	9	5	2	2	14	6	8
4	ベガルタ仙台	17	9	5	2	2	15	13	2
5	アルビレックス新潟	15	9	4	3	2	12	8	4
6	ザスバクサツ群馬	14	9	4	2	3	9	8	1
7	ファジアーノ岡山	13	9	3	4	2	13	11	2
8	ツエーゲン金沢	13	9	3	4	2	10	8	2
9	大分トリニータ	12	9	3	3	3	13	12	1
10	ジェフユナイテッド市原・千葉	12	9	3	3	3	7	7	0
11	ロアッソ熊本	12	9	3	3	3	13	15	-2
12	レノファ山口FC	11	9	2	5	2	9	8	1
13	V・ファレンス長崎	11	9	3	2	4	10	10	0
14	ブラウブリッツ秋田	11	9	3	2	4	8	12	-4
15	いわてグルージャ盛岡	11	9	3	2	4	6	10	-4
16	栃木SC	11	9	3	2	4	6	11	-5
17	徳島ヴォルティス	10	9	1	7	1	6	5	1
18	モンテディオ山形	9	9	2	3	4	15	12	3
19	ヴァンフォーレ甲府	9	9	2	3	4	11	15	-4
20	水戸ホーリーホック	8	9	2	2	5	11	13	-2
21	FC琉球	5	9	1	2	6	13	23	-10
22	大宮アルディージャ	3	9	0	3	6	8	18	-10

## Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

2022シーズンから一部改定されました

**OK**  
Jリーグが許諾すること  
写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること



スタジアムで楽しんでいる様子をたくさん投稿してね!

写真は試合中の様子も投稿OK!

試合以外であれば動画の投稿もOK!

**NG**  
Jリーグが許諾していないこと



Jリーグのイメージを損なうような投稿や愛の無い投稿はやめてね!

他人の顔が映り込む場合は顔が認識できないようにしよう!

営利目的の利用はダメ!



# OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

**個人会員**

年会費 **¥3,300** (税込)

**シニア会員**  
(60歳以上)

年会費 **¥2,200** (税込)

**U-25会員**  
(25歳以上)

年会費 **¥1,100** (税込)

あなたのファンライフを楽しくする会員特典をラインナップ!

1 会員証カードホルダー

2 ファンクラブ会員証

3 デジタルチケット引換券2枚

※U-25会員の方は1枚を過します

お申込みはウェブ入会がおススメ!

そのほかチケットもグッズも超お得!



詳しくはこちら

## Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

**OK**  
Jリーグが許諾すること  
写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること

**NG**  
Jリーグが許諾していないこと



**PRESENTS MATCH**  
**オーダースーツ SADA**  
 第10節  
**4.16 [SAT]**  
 大宮アルディージャ VS ジェフユナイテッド市原・千葉

**のんびりタイム**  
 —グッズやグルメを楽しもう！  
 11:50 フレンドリーマッチ supported by NTT東日本埼玉事業部  
 12:25 与野上落合 VS 東大宮コスモス

**エンジョイタイム**  
 —ピッチイベントを楽しもう！  
 12:30頃 ビジョンdeフォト supported by YANASE  
 12:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」 supported by アルネットホーム  
 13:00頃 ダンスパフォーマンス！チアリーディングチーム HAPPINESS

**ホットタイム**  
 —いよいよウォーミングアップ開始！  
 13:10頃 プレーヤーズボイス 一人一旗大作戦 ~ゲートフラッグで選手を迎えよう~  
 13:20 手拍子大作戦 ~ウォーミングアップ開始~

**共闘タイム**  
 —キックオフ直前！みんなで最高の雰囲気を作ろう！  
 13:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌 「叫ばずにはいられない」 ※サポーターの歌は事前収録による音源の放送になります。  
 13:55 選手入場を盛り上げよう!! 両チーム選手入場

**14:00 KICK OFF**



・スタジアムではマスクを着用してください。  
 ・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。  
 ・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。  
 ・待機列では間隔をあけてお並びください。  
 ・場内に喫煙所はありません。  
 ・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

**TODAY'S PICK UP!!**

**1 EVENT**  
 オーダースーツSADA スーツ即売会  
 大宮アルディージャ2022モデルオフィシャルスーツをスタジアム特別価格で販売します。  
 実施時間:11:30~15:00

**2 EVENT**  
 首都圏バトル 4マスコット対決  
 スタジアムでの対決企画が復活します!  
 実施時間:12:20頃~  
 実施場所:ピッチ

**3 GOODS**  
 22応援フェスタオール 2,860円(税込)  
 河田 篤秀 OMIYA ARDIA 10

**4 GOURMET**  
 喜作 ソーセージ盛 700円(税込)

- イベント**
- W3 イベント オーダースーツSADA スーツ予約販売会
  - W4 イベント スピードくじDX
  - W5 イベント ガチャガチャ
  - W6 イベント アルディージャ後援会
  - E1 イベント 明治安田生命大宮支社「健活ブース」

- 各種施設・サービス**
- 飲食売店
  - グッズ売店
  - ファンクラブブース
  - 検温コーナー

大宮アルディージャ公式SNSではクラブの最新情報を発信しています #大宮\_千葉 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日:2022年4月16日 発行:大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作:ELGOLAZO 撮影:山田 勉、早草 紀子、高須 力

**オーダースーツSADAは、スーツサプライヤーとして大宮アルディージャを応援しています。**

**メンズ&レディース オーダースーツ**

初回お試し **21,780円** ~  
 19,800円(税別)~

シングル上下1着 [生地代・加工代・ネーム代] 込み  
 大きいサイズの割増料金:無料 | お仕立て1ヶ月以内の寸法調整:無料 | ウエストのお直し:ずっと無料

**選手と同じスーツを、あなたのサイズで。**  
 選手と同じ素材・デザイン・オプションのオーダースーツを特別価格でお仕立てします!

大宮アルディージャ オフィシャルスーツ 2022モデル 特別キャンペーン価格 **40,000円** 税込  
 大宮アルディージャ オフィシャルネクタイ 2022モデル 特別キャンペーン価格 **4,000円** 税込

35 南雅太  
 10 河田篤秀  
 36 吉永寛偉

大宮駅前店  
 さいたま市大宮区宮町1-5-2 シルバーBOXビルB1F  
 TEL:048-644-7578  
 ■11:00~19:00 ■定休日:水曜(祝日を除く)

LINE 公式アカウント  
 友だち追加で500円クーポンがもらえます!

オーダースーツの着心地と楽しさを、ひとりでも多くの方に。

オーダースーツ **SADA** 工場直販